

平成 1 9 年千葉市教育委員会会議
第 1 回定例会会議録

千葉市教育委員会

平成19年千葉市教育委員会会議第1回定例会会議録

日時 平成19年1月17日(水)

午後2時00分開会

午後3時05分閉会

場所 教 育 委 員 会 室

出席委員 委 員 長 竹蓋 幸生
 委 員 川島 義美
 委 員 奥山 福子
 委 員 岩沼 静枝
 委 員 津田 英彦
 教 育 長 飯森 幸弘

出席職員	教 育 次 長	田辺宗一郎	教育センター所長	高津 乙郎
	教 育 総 務 部 長	大野 湊	生涯学習振興課長	本庄 賢一
	学 校 教 育 部 長	志村 修	文 化 課 長	高梨 文雄
	生涯学習部長	宮野 光正	社会体育課長	小川 重夫
	教育総務部参事(総務課長事務取扱)	武田 昇	青 少 年 課 長	和山 友美
	企 画 課 長	山崎 正義	中央図書館長	田口 幸男
	学 校 財 務 課 長	江波戸弘憲	総務課総括主幹	朝生 智明
	学 校 施 設 課 長	市川 享	学 事 課 調 整 主 幹	今井 一臣
	学 事 課 長	尾上 正博	生涯学習振興課調整主幹	川島 一雄
	教 職 員 課 長	青木 勉	総 務 課 主 幹	山田亜紀子
	指 導 課 長	岩切 裕	総 務 課 主 幹	原 誠司
	保 健 体 育 課 長	嶋田 信昭	教 職 員 課 主 幹	宮田 浩

書 記	総務課総務係長	内山 健	総務課主任主事	北田 弥生
	総務課人事係長	国方 俊治	総務課主任主事	太田 敬之

- 1 開会
竹蓋委員長より開会を宣言
- 2 会議の成立
全委員の出席により会議成立
- 3 会議録署名人の指名
竹蓋委員長より津田委員を指名
- 4 会期の決定
平成19年1月17日(1日間)ということで全委員異議なく決定
- 5 議事日程の決定
議事日程を全委員異議なく決定
- 6 議事の概要
 - (1) 非公開事項の決定
議案第1号を非公開審議とする旨決定
 - (2) 報告事項
報告事項(1) 平成19年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜の受
検状況について
企画課長より報告があった。
報告事項(2) 学校セーフティウォッチ事業の進捗状況について
学事課長より報告があった。
報告事項(3) 全国規模の大会・コンクール等における児童生徒表彰について
指導課長より報告があった。
報告事項(4) 平成19年千葉県成人の日を祝う会について
生涯学習振興課長より報告があった。
報告事項(5) 「竹久夢二展」について
文化課長より報告があった。
報告事項(6) 第31回千葉サンスポ千葉マリンマラソンについて
社会体育課長より報告があった。
 - (3) 臨時代理報告
報告第1号 県費負担教職員の人事について
教職員課長より報告があった。
 - (4) 議決事項
議案第1号 県費負担教職員の懲戒処分について
教職員課長より説明があった後、審議。全委員異議無く、原案どおり可決し
た。
 - (5) 発言の要旨

報告事項(1) 平成19年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜の受検状況について

竹蓋委員長 企画課長、報告をお願いします。

企画課長 報告事項(1)「平成19年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜の受検状況について」、今月13日に実施しました検査の状況について報告します。志願者数は、男子694名、女子939名、計1,633名で、当日の受検者数は、男子689名、女子933名、計1,622名、うち2名は発熱により保健室での受検となりました。欠席者数は、男子5名、女子6名、計11名で、1,600名を超える受検者のうち、欠席者はわずか11名であり、最終的な受検倍率は、全体で20.3倍となりました。検査は、稲毛高等学校を女子の会場、千葉高等学校を男子の会場として、午前中に適性検査1・2、午後に面接を行いました。当日は、どの検査室においても、受検生の真剣な眼差し、背筋の伸びた姿勢が見られ、緊張感が伝わってまいりました。従事者にとっても非常に緊張した一日となりましたが、事故もなく、滞りなく終わることができましたことを報告します。今後の予定ですが、明日、1月18日午前9時に、選抜結果の発表を予定しています。選抜結果は、稲毛高等学校に掲示するとともに、志願者宛てに郵送で通知します。その後、合格者については、1月24日正午までに、入学確約書を稲毛高等学校に提出していただくこととなります。提出がない場合には入学辞退者として取扱い、辞退者が生じた場合には、1月31日までに、順次、欠員の補充を行うこととしています。最終的には、入学確約書を提出していただいた合格者を、2月2日に入学許可候補者として決定します。その結果を、本人及び在籍する小学校宛てに通知する予定です。これから入学者決定に至るまでの手続きについて、適切に対応してまいりたいと考えています。

竹蓋委員長 質問等を含め、何かありますか。

竹蓋委員長 倍率が20倍を超えたとのことですが、私立の中高一貫校の倍率は、大体どの位なのでしょうか。

企画課長 近隣の私立中高一貫校について、手元に資料がなく正確な倍率はわかりませんが、志願時点では相当の倍率があるものの、実際の受検倍率となりますと、1桁台になる学校が多いようです。

竹蓋委員長 今回の20倍という数字は、いわば「期待値」であると思いますので、あと5、6年経って、実績でこれだけの倍率の受検者が

来るようになると、本当に素晴らしいと思います。是非、頑張ってください。

報告事項(2) 学校セーフティウォッチ事業の進捗状況について

竹蓋委員長 学事課長、報告をお願いします。

学事課長 報告事項(2)「学校セーフティウォッチ事業の進捗状況について」報告します。まず、学校セーフティウォッチャーについてですが、平成18年11月現在、12,808名もの方々に登録いただき、全ての市立学校で順調に活動を行っています。子どもたちの登下校の安全を見守っていただくことを願い、昨年度から活動を開始したのですが、学校セーフティウォッチャーの方々からは、子どもたちと挨拶をしたり、互いに声掛けができるようになって良かったとの声を多くいただいております。「地域の子どもは地域で育てる」との基本的な考えが着実に広がっているものと受け止めています。また、今年度から、スクールガードアドバイザーを13名配置し、各学校を巡回しながら、学校セーフティウォッチャーや学校に対し、助言や情報提供を行っています。実際、各学校からは、スクールガードアドバイザーに来ていただいて色々参考になったとの声を聞いています。本市におきましては、大きな事件は発生しておりませんが、これも、学校セーフティウォッチャーによる見守り活動など、地域の方々の力が大きな抑止効果として働いているものと考えています。次に、「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」についてですが、文部科学省の指定事業としまして、今年度、真砂第一中学校区をモデル地域として推進しています。昨年12月19日に、報告会及び講演会を開催し、「安全・安心を学校と地域で守る」というテーマのもと、学校セーフティウォッチャー、保護者、学校関係者、地域の方々等、230名の方々に参加をいただき、学校安全についての研修を行いました。また、1月19日には、「地域ぐるみで子どもを守る」をテーマに、学校セーフティウォッチャーや学校関係者を対象として、千葉市教育会館において「学校セーフティウォッチャー講習会」を開催する予定です。今後とも、学校セーフティウォッチャーの拡大や防犯に向けた各学校の取組みを支援し、児童生徒の安全確保に努めてまいります。

竹蓋委員長 質問等を含め、何かありますか。

竹蓋委員長 学校セーフティウォッチャーが各学校で順調に活動を行っているということですが、事故が起こらなかった、という意味です

か。

学事課長 起こらなかった、というよりは、事件を抑止していると言えると思います。例えば、不審な車が子どもに近づいてきた時に、学校セーフティウォッチャーがすぐ気付いて声を掛け、事件を未然に防いだという報告もあります。

竹蓋委員長 無事故というのは、本当にありがたいことだと思います。学校セーフティウォッチャーの活動によって、無事故だけでも十分ではありますが、何か他に、こういう良いことがあったとかいう具体的な例はありませんか。

学事課長 警察からは、千葉市内での犯罪件数が減少傾向にあるという話を聞いています。これは、学校セーフティウォッチャーなどの、ボランティアの方々による地域の見守り活動が行われていることの成果ではないかということです。

飯森教育長 もちろん犯罪の抑止という効果もありますが、他に、学校セーフティウォッチャーの活動によって、地域コミュニティが形成されてきたという例もあります。学校セーフティウォッチャーが登下校時に子どもたちに声を掛けて、お互い顔なじみになるにつれ、子どもたちも挨拶できるようになり、特に年配の方を中心として子どもたちとの触れ合いが活発になり、地域の教育力が高まったという、今までのPTAや育成委員会とは違った意味での、学校セーフティウォッチャーを中心とした地域コミュニティが形成されてきたという例がいくつかあります。この活動を長く続けていくことで、一つの大きな財産になるものと考えています。

竹蓋委員長 地域社会が子どもと関わるというのは素晴らしいことで、本当に良かったと思います。

報告事項(3) 全国規模の大会・コンクール等における児童生徒表彰について

竹蓋委員長 指導課長、報告をお願いします。

指導課長 報告事項(3)「全国規模の大会・コンクール等における児童生徒表彰について」報告します。本年度も、本市児童生徒が全国規模の各種大会・コンクール等で優秀な成績を収めておりまして、全国1位が5名・1団体、全国2位が8名・1団体となっています。ここでは、全国規模の大会・コンクール等で特に優秀な成績を収めた児童生徒や団体について報告します。先ず、小学校2年は、「ねんりんピック2006長寿社会・小学校の絵画コンクール」において、作品「おじいちゃん先生に、メーン！」で厚生労働大臣賞を受賞し、さらに「世界エイズデーポスターコ

ンクール」でも最優秀賞を受賞しました。 小学校3年
は、「七夕そろばんワールド2006」読上算・小学校低学年
以下の部で優勝しました。 小学校6年 は、同じ
く「七夕そろばんワールド2006」個人総合6年生の部及び読
上算において優勝し、これで、全国規模の大会で3年連続優勝し
ていることとなります。 小学校4年 は、「第2
8回読売国際漫画大賞」で、作品「筆箱の中のシンクロ」が最優
秀賞を受賞しました。 中学校2年 は、「国際交流・
親善 切手デザインコンクール」において、テーマ「なかよし」
という作品が特賞に輝き、切手の図案として採用され、発売され
ています。最後に、泉谷中学校が、ソニー教育財団主催「科学が
好きな子どもを育てる」2006年度「ソニー子ども科学教育プ
ログラム」において、最優秀プロジェクト校に選ばれました。受
賞理由は、科学好きな子どもを育てるために、科学の楽しさを体
験させる授業が高く評価された点です。以上、報告した児童生徒
の他にも、優秀な成績を収めている子どもたちが多数おりますが、
今後、新たに全国規模の大会・コンクール等で優れた成績を収め
る児童生徒が出てまいりました際には、また報告したいと考えま
す。

竹蓋委員長 質問等を含め、何かありますか。

川島委員 さんの作品が、実際に切手として発売されているというこ
とで、是非、購入したいと思います。

竹蓋委員長 全国で1位の成績を収めることは素晴らしいことですが、千葉
市として、本市の教育のここが素晴らしいと言えるようなことは
何かありませんか。

指導課長 受賞内容を見ますと、それぞれ個人の能力を発揮したという面
も見受けられますが、例えば、土気中学校などは、以前から学校
を挙げて吹奏楽の分野で大変頑張っていて、今回の報告には
入ってありませんが、今年度も全国2位という優秀な成績を収め
ています。また、最近、特に目立っていますのが、科学、理科部
門だと思います。先ほど、泉谷中学校がソニー教育財団主催のコ
ンクールで最優秀プロジェクト校として選ばれた旨を報告しま
したが、同コンクールでは、他にも、新宿小学校及び緑町中学校
が優良校、北貝塚小学校、都賀小学校、登戸小学校及び花見川第
一中学校が努力校と、千葉市の学校が数多く選ばれておりまして、
これらの受賞内容は全国に誇れるものと考えています。

竹蓋委員長 今朝の新聞に、誉田中学校が日本学生科学賞の環境大臣賞を受賞したとの記事が掲載されていました。環境大臣賞以外にも、千葉市の学校が3校も入選していて、指導課長が言われたように、本市では、特に科学の分野で頑張っているということが見えてくると思います。

報告事項(4) 平成19年千葉市成人の日を祝う会について

竹蓋委員長 生涯学習振興課長、報告をお願いします。

生涯学習振興課長 報告事項(4)「平成19年千葉市成人の日を祝う会について」ですが、委員にも出席いただき、無事に開催できましたことを報告します。今回は、該当者9,329名のうち、5,921名が参加し、参加率は63.5%でした。祝う会の内容ですが、第1部では、千葉市教職員合唱団「夢と虹」に協力いただき「大地讃頌」を全員で合唱した他、千葉ロッテマリーンズ、ジェフユナイテッド千葉の両チーム監督からのビデオメッセージの紹介、第2部では、ジェフユナイテッド千葉の竹田忠嗣選手に出演いただいた他、千葉ロッテマリーンズの小林雅英選手、ジェフユナイテッド千葉の羽生直剛選手のビデオレター放映、さらに、sacra(サクラ)のミニコンサートを行いました。また、「花の都・ちば」のPRを兼ねまして、市内6小学校の児童により作製された「花のトピアリー」6基を会場に設置しました。なお当日の参加者数については、先ほど説明したとおりですが、昨年と比較しまして、参加率が3.5%低下しており、特に、女性の参加率が6.8%低下している状況です。

竹蓋委員長 質問等を含め、何かありますか。

竹蓋委員長 女性の参加率が低下しているのは気になります。両チームの監督、選手には色々協力いただいて、大変ありがたいと思います。

報告事項(5) 「竹久夢二展」について

竹蓋委員長 文化課長、報告をお願いします。

文化課長 報告事項(5)「竹久夢二展について」報告します。千葉市美術館では、今週1月20日から2月25日まで「竹久夢二 - 描くことは生きること」展を開催します。本展覧会は、竹久夢二郷土博物館に所蔵される肉筆画を中心に、版画、夢二デザインによる装丁本など、夢二の代表作約350点が一堂に会する大規模な展示となります。展示では、明治時代の終わりから昭和の初めに活躍した夢二の、作家としての生涯を5期に分けて紹介しています。夢二は、肉筆画や版画ばかりでなく、本や便箋などといった印刷

物で人気を博し、商業的にも成功しました。このような、当事としては珍しい作家としてのあり方や、人々への影響力についても焦点をあて、多彩な芸術家として検証します。是非ご覧いただきたいと思います。また、同時開催として「幕末に活躍した郷土の画家 鈴木鷺湖」展も始まります。鈴木鷺湖は、現在の船橋市にあたる下総金堀村に生まれ、幕末期に活躍した画家です。所蔵品ばかりでなく、御子孫や県内の所蔵者の方などからも作品をお借りし、この郷土の画家を初めて本格的に紹介しますので、併せてご覧いただければと思います。

報告事項(6) 第31回サンスポ千葉マリンマラソンについて

竹蓋委員長 社会体育課長、報告をお願いします。

社会体育課長 報告事項(6)「第31回サンスポ千葉マリンマラソンについて」報告します。本大会は、千葉開府850年を記念し昭和51年に開催されて以来、回を重ねるごとに発展し、今や本市の新春恒例のビッグスポーツイベントとして定着しています。昨年は、13,000人を超える申込みがありましたが、前日からの降雪による路面凍結のため、残念ながら中止となりました。今年の開催日は、平成19年1月21日、雨天決行で、9時30分、5km男女の部より随時スタートします。コースは、海浜からのさわやかな潮風を受け、千葉マリンスタジアムから稲毛海浜公園内遊歩道を駆け抜ける、平坦で走りやすいシーサイドコースとなっています。なお、本大会では、公式競技として、日本陸連公認となるハーフマラソンを開催するとともに、2kmからハーフマラソンまで全15種目の競技を行い、子どもから高齢者まで、それぞれのレベルに合わせた種目を選んで参加できる大会となっています。当日は、ゲストとして佐倉アスリート倶楽部の小出義雄代表にお越しいただくほか、千葉市立花園中学校出身で、現早稲田大学競走部の渡辺康幸駅伝監督が10km男子の部に出場する予定となっており、ジェフユナイテッド千葉や千葉ロッテマリーンズの選手なども出場を予定しています。

報告第1号 県費負担教職員の人事について

竹蓋委員長 教職員課長、説明をお願いします。

教職員課長 報告第1号「県費負担教職員の人事について」報告します。平成19年1月1日付けで教頭の人事発令を千葉市教育委員会組織規則(以下、「組織規則」という。)第9条第1項の規定に基づき、教育長の臨時代理により処理しましたので、同条第2項の規

定に基づき報告します。平成19年1月1日付けで、花見川第一中学校教諭 荒川雄之を都賀中学校教頭として配置換え昇任しました。これは、平成19年1月から、ロンドン補習授業校に管理職として派遣されることに伴うものです。

竹蓋委員長 質問等を含め、何かありますか。

奥山委員 派遣される期間は何年間ですか。

教職員課長 基本的には2年間ですが、現地校の状況などにより、1年程度、延長になることもあります。

竹蓋委員長 管理職としては新任であるわけですが、どうなのでしょう。

教職員課長 新任ではありますが、管理職として適任であり、問題はないものと考えております。

奥山委員 日本人学校などへの派遣は、先方からの要請によるものなのですか。

教職員課長 文部科学省からの要請に基づき、派遣しているものです。

川島委員 千葉市から海外に派遣されている方は何名いますか。

教職員課長 現在、校長が1名、教頭が3名、教諭が9名で、合計13名となっています。

議案第1号 県費負担教職員の懲戒処分について

委員長 教職員課長、説明をお願いします。

教職員課長 議案第1号「県費負担教職員の懲戒処分について」ですが、組織規則第8条第6号の規定に基づき、議決を求めるものです。本件は、去る平成18年5月10日午後7時42分頃、当時者が退勤途中に寄ったガソリンスタンドから、給油後に自家用自動車を発進させ、道路に出ようとして右折した際、右側から進行してくる車両の有無や安全の確認をして右折するべき注意義務を怠り、男性運転の自動二輪車と衝突し、同男性を5月23日に死亡させるに至ったものです。このことにより、平成18年12月26日に千葉簡易裁判所から業務上過失致死の罪による罰金の略式命令を受けております。このような行為は、地方公務員法第32条及び第33条に違反するものと認め、同法第29条第1項第1号及び第3号の規定により、事故の当時者である千葉市立 小学校教諭 を懲戒処分として減給とするものです。処分日は、本日1月17日を予定しております。なお、当該校長である については、管理監督者として厳重注意とします。

委員長 質問等を含め、何かありますか。

委員 処分を決めるにあたっては、慎重を期す必要があると思います

が、この内容は、他の同様のケースと比較したものなのでしょうか。

教職員課長 県、あるいは人事院の懲戒処分の指針、また、県での同様の事故等を参考に、総合的に判断させていただきました。

委員 先日、懲戒処分の指針を策定しましたが、この事故は、それよりも前に発生したものなのでしょうか。

教職員課長 懲戒処分の指針は、施行日が平成18年10月13日となっています。本件は、平成18年5月10日、懲戒処分の指針の施行日より前に発生した事案ですので、県の懲戒処分の指針、あるいは、人事院の懲戒処分の指針を参考に検討を進めてまいりました。

委員 それでは、色々な意味で考えて、慎重に検討していただいたということですね。

教職員課長 はい、慎重に進めてまいりました。

委員 1件1件内容が異なるものですので、判断は大変難しいと思います。現在の懲戒処分の指針と、その策定前とで、特に内容に大差はないと考えてよろしいでしょうか。

教職員課長 先日、私共が策定した懲戒処分の指針では、飲酒運転以外の死亡事故の量刑については、これまで参考としてきた人事院の指針に沿ったものとなっています。

総務課長 懲戒処分の指針では、飲酒運転以外での交通事故については、免職、停職又は減給となっており、この中で調整したわけですが、県費負担教職員ということもあり、県の指針とのバランス、市の指針とのバランス、両方において総合的に勘案したものになっています。

7 その他

(1) 奥山委員より、防災教育及び学校給食に関する質問があり、次のとおり質疑応答等があった。

奥山委員 今日1月17日は、阪神淡路大震災が発生して12年目となります。当日は、早朝に地震が発生していますが、万が一、日中に大震災が起きた場合に備えた、学校での防災教育は万全なのでしょうか。

保健体育課長 阪神淡路大震災の、この時期に合わせての避難訓練は行っていないようですが、各学校では、平均して年間3回程度の避難訓練を実施しています。学校によりましては、そのうち1回は、実際に保護者に迎えに来てもらうような訓練も行っていて、いつ何時、地震が発生しても、日頃の訓練の成果を活かし、避難できるものと考え

えています。

奥山委員 保護者も含めた訓練の実施というのは、学校によって違うのですか。

保健体育課長 実施状況は学校により異なりますが、例えば、平日に実施して、実際に保護者が迎えに来られない家庭については、担任が、子どもたちをまとめて、家の近くまで送っていくような形を取っています。

奥山委員 やはり、迎えに来られない遠方に勤務する保護者に対して、家の近くまで送っていくというのは、実際の災害時には不安にならないでしょうか。もう少し踏み込んだ対策を取っていただきたいと考えます。また、先日発生した西小中台小学校給食室の火災に関連してですが、学校給食センターとの役割分担は、どのようになっているのでしょうか。

保健体育課長 中学校給食については、3つの学校給食センターで給食を作り、各学校に提供しています。また、小学校及び養護学校では、全ての学校において、単独調理場で調理したものを、その学校の児童に食べさせています。

奥山委員 そうすると、常に温かいものをいただけるようになっている、ということですね。各学校では、どのように調理しているのですか。

保健体育課長 単独調理場の場合は、食材の発注から提供まで、各学校が全て独自に調理を行っています。

奥山委員 最近、調理にあたる方はパートが多いと聞いていますが、求人のことについても、新しい考え方になっていくものと思いますので、パートの方にだんだん切り替えているとしたら、各小学校で独自に調理を行っていることを踏まえて、講習会などに力を入れてもらいたいと思います。

(2) 次回第2回定例会は2月7日(水)に開催することと決定した。

8 閉会

竹蓋委員長より閉会を宣言